

大きな憧れをいだく大草っ子



大草小学校だより 「ココロオドル」

第2号 平成30年4月16日(月) 校長 有谷孝彦

学校づくりの合言葉 「常 笑 大 草！」

自信 (Confidence) 挑戦 (Challenge) 思いやり (Consideration)



28名全員集合～(^ _ ^)

新入生の入場とともに入学式会場に春風が舞い込んできました。好天の中、平成30年度入学式を10日(火)に挙げていただきました。6名の新入生は、これから始まる小学校生活に期待と不安を覗かせながらも輝く瞳と笑顔を見せておりました。それを迎える在校生も先輩としての気概に満ちており、姿勢、歌声にその様は現れておりました。校歌は卒業式と同様100人分の声量で、これから小学校生活を迎える1年生の心の中にまで届いたものと思います。私は、本校の校歌そのものと校歌を一生懸命に歌う子どもの姿が大好きです。まるで、校歌が子どもたちを育てているかのように感じることもあります。これからも校歌を大切に、歌うことを通してココロオドル学校を目指します。



空がこんなに青いとは

岩谷 時子

知らなかったよ

空がこんなに青いとは

手をつないで歩いていって

みんなであおいだ空

ほんとに青い空

空は教えてくれた

大きい心をもつように

友だちの手をはなさぬように

楽しかったね！(_)/

13日(金)には、待望の歓迎集会・遠足がありました。お天気は松下翔太先生のおかげで快晴でした。子どもたちの体調も万全で往復の道りを完歩することができました。2年生はつい先月まで1年生だったのですが、1年生に気遣いながら、また励ましながら遊んだり歩いたりしていました。こんなにたくま



しかったかなあと思えるほどの成長ぶりでした。保育園や幼稚園では年長さんでみんなのリーダーを務めていたのですから、できないことはないのだなあと思えて感じました。新しいルール等については教えなければなりません、自分たちでできることは自分の力で解決させるように指導してまいります。

□もう一つ私が感心していることがあります。それは最高学年の役割を一人で頑張っている依里さんです。5年生のサポートがあるのはもちろんなのですが、行事ごとに行く「あいさつ」の素晴らしさには敬服しています。原稿なしで話し相手の目を見て「伝えるあいさつ」は、大人の私たちができなかなかなかできないものです。おそらく、先生と共に原稿を作成し、自宅に持ち帰り練習をしているのではないかと思います。着任式、始業式、歓迎集会・・・どのあいさつも見事なものでした。また、その努力をひけらかすことなく、淡々とやってのけるところがしびれます。たった一人だけど、役割を十分に果たしている最高学年を5年生以下の皆さんには学んでほしいと願っています！



★4月の主な行事予定(再掲) 3のつく日は「えがおの日」

- 17日(火) 全国学力学習状況調査6年 県学力調査5年 学力検査4年
- 18日(水) 特別日課(教育研究会のため)
- 20日(金) 授業参観 懇談会 PTA総会
- 23日(月) 家庭訪問～25日
- 24日(火) 給食費集金日～26日
- 26日(木) 知能テスト2・4年



学校の様子等については、大草小学校HPにも掲載しておりますので御覧ください。